



ニュース

2024年

3

月号

発行日： 2024年 2月 25日  
 発行者： カトリック横須賀三笠教会  
 TEL： 046-823-0042  
 FAX： 046-823-1031  
 e-mail mikasa-church@aqua.ocn.ne.jp

してん かいしん しじゅんせつ す  
**視点をずらして(回心)、四旬節を過ごすために**  
 ほどこ いた おぼ えんじよ  
**～「施し」とは「痛みを覚えて援助をする」こと～**

みかさきょうかい しゅにんしさい はまさきまさみ  
**三笠教会 主任司祭 浜崎眞実**

しじゅんせつ はじ はい すいようび  
 四旬節の始まりの「灰の水曜日」では、  
 またい ふくいんしょ しょう ろうどく  
 マタイによる福音書6章が朗読されます。  
 しじゅんせつ でんとうてき いの だんじき せつせい  
 四旬節は、伝統的に祈りと断食(節制)と  
 ほどこ じぜん かみ た かえ かいしん  
 施し(慈善)によって神に立ち返る(回心)  
 とき ねんはっこう しんきょうどう  
 時となっています。1987年発行の新共同  
 やく ほどこ ほんやく ご  
 訳では、「施し」と翻訳されている語があり  
 ご ほんだてつろう いた  
 ます。その語を本田哲郎さんは「痛みを  
 おぼ えんじよ やく ちい  
 覚えて援助する」と訳しています(『小さくさ  
 ひとびと ふくいん ねん  
 れた人々のための福音』2001年)。その  
 こんぎよ しら ほどこ やく  
 根拠を調べてみました。「施し」と訳されて  
 ぎりしゃご あわ じひ  
 いるギリシャ語は、「憐れみ」とか「慈悲」とい  
 いみ えれえお はせい  
 う意味の<エレエオ>から派生した<  
 えれえおしゆねー  
 エレエオシュネー>です。——ちなみに<  
 えれえお みさ さんか  
 エレエオ>はミサの「いつくしみの讃歌」(か

あわ さんか きりえ  
 つての「憐れみの讃歌」の「キリエ・  
 えれいそん しゆ あわ えれい  
 エレイソン(主よ、憐れみたまえ)」の<エレイ  
 そん なじ ご えれえ  
 ソン>で馴染みの語です。——その<エレエ  
 おしゆねー へぶらいご さかのぼ  
 オシュネー>をヘブライ語に遡っ てる  
 ぎ せいぎ しんきょうどうやく  
 と「義」とか「正義」(新共同訳では、ところ  
 めぐ わざ やく  
 によっては「恵みのみ業」と訳される  
 つえでく つか  
 <ツエデク>が使われています。すなわ  
 あとまわ ふ  
 ち、後回しにされたり踏みつけられたり、  
 ふせい め だま ひと  
 不正な目にあつて黙らされたりしている人  
 がわ た せいとう い ぼ しゃかい  
 の側に立って、正当に生きていく場を社会  
 つく だ さ けつ けんりよく  
 に創り出すことを指します。決して権力  
 こうばい こうてい ひと もの  
 勾配を肯定し「かわいそうな人にモノを  
 あた うえ めせん しい ひしい  
 与える」という上から目線の支配と被支配の  
 かんけい またい しょう  
 関係ではありません。さらにマタイ6章1

せつ ぜんこう やく ご げんぶん で  
 節で「善行」訳されている語は原文では<デ  
 いかいおしゆねー>というギリシャ語で、一般  
 には「義」とか「正しさ」と訳される典型的な  
 語です。そのことから6章1~4節は、い  
 わゆる「慈善活動」としての「施し」を 促し  
 ているのではないのは明らかでしょう。  
 げんだい い しゃかいせいぎ じつげん  
 現代のことばで言えば、「社会正義」の実現  
 を呼びかけている箇所です。  
 ほんだてつろう みずか ほんやく ふくいんしょ  
 本田哲郎さんは自ら翻訳した福音書  
 (『小さくされた人々のための福音』)での  
 あたら わけ い まわ かいせつ つぎ  
 新しい訳や言い回しの解説で、次のよう  
 に記しています。「聖書で語られる<正義>  
 は、神の思いと合致した行動を指しており、  
 ほとんどいつも社会的な関係性を視野に  
 入れ、傷ついた部分のない状態 = 平和  
 (シャローム)を実現させる働きを意味しま  
 す。どこかでだれかが抑圧され、差別されて  
 いるのをほうっておけずに、痛み苦しみを  
 共感共有するところから解放に向けて  
 行動を起こすことが、聖書のいう<正義>で  
 あり、それをこころざす人が<正しい人>な  
 のです」と。

せんれい いえす しょうかい かみ  
 洗礼によって、イエスが紹介する神との  
 けいやく むす きりすとしゃ けいやく  
 契約を結んだのがキリスト者です。その契約  
 に忠実に生きることは、抑圧からの解放 =  
 正義によって、「平和」を実現することです。  
 よくあつ さべつ すがた かく こえ き  
 抑圧と差別によって 姿が隠され、声も聞こ  
 えなくされている人たちの痛みや苦しみを  
 共感共有する四旬節でありたいと  
 願っています。それが四旬節のテーマであ  
 る「回心」= 神に立ち返ることにもなります。  
 なぜなら、「隠れたところで見ておられる神」  
 は、人々から忘れ去られ、痛み苦しんでいる  
 人たちと共におられる方なので、その人た  
 ちとつながり、その人たちの側に立つことが  
 神に立ち返ることになるからです。回心 =  
 神に立ち返ることは、「視線」を移動させるこ  
 とではなく、「視点」を抑圧と差別で苦しんで  
 いる人の側に移すことだからです。「最後の  
 審判」の場面とも言われる箇所(マタイ25  
 章31~46節)でも、視点を移すことによる  
 隣人への回心(立ち返り)が神への回心  
 (立ち返り)になると物語っています。

きょうかいいいんかい  
教会委員会より

てんれいれき きょうじ かつどう  
< 典礼暦と行事・活動 >

- ふくいんせんきょうぶかい  
3月2日(土)福音宣 教部会
- しじゅんせつだい しゅじつ  
3日(日)四 旬 節第3主日
- きょうかいいいんかい てんれいぶかい  
教 会 委 員 会、典 礼 部 会
- しじゅんせつだい しゅじつ  
10日(日) 四 旬 節第4主日
- しじゅんせつもくそうかい はやし ひさし しんがさま  
四 旬 節 黙 想 会 林 尚 志 神 父 様 (イ エ ズ ス 会)
- しじゅんせつだい しゅじつ  
17日(日) 四 旬 節第5主日
- べいこうぼこうたいはんたいき ゃん ぺ ー ん  
米 空 母 交 代 反 对 キ ャ ン ペ ー ン 11:00~12:30
- きょうかいがっこう  
教 会 学 校
- はる ごうどうついとみ さ みかさきょうかいせいどう  
20日(祝・水)春の合同追悼ミサ(三笠教 会 聖 堂)10:00
- じゅなん しゅじつ えだ しゅじつ  
24日(日) 受 難 の 主 日 (枝 の 主 日)
- えいごみ さ  
ENGLISH MASS(英 語 ミ サ)15:00
- ま る こ ふくいんしよ よ ふくいんせんきょうぶかい  
「マルコ福音書を読む」9:00(福音宣 教 部 会)
- せいもくようび しゅ ぼんさん み さ おおつきょうかいみ さ  
28日(木) 聖 木 曜 日 (主 の 晩 餐) ミ サ な し (大 津 教 会 ミ サ 19:00)
- せいぎんようび しゅ じゅなん み さ  
29日(金) 聖 金 曜 日 (主 の 受 難) ミ サ 15:00
- せいどようび ふっかつつやさい せんれいしき み さ  
30日(土) 聖 土 曜 日 / 復 活 徹 夜 祭 / 洗 礼 式 ミ サ 19:00
- ふっかつ しゅじつ がいこくせき ひとびと とも ささ み さ  
31日(日) 復 活 の 主 日 / 外 国 籍 の 人 々 と 共 に 捧 げ る ミ サ 11:00
- み さ ご ばー て い え っ ぐ は ん て い ん ぐ  
ミサ後、パーティ、エッグハンティング

し じゅんせつ せいしゅうかん ふっかつ しゅじつ てんれい  
**四旬節、聖週間、復活の主日の典礼**

- 3月 3日(日) 四旬節第3主日 10:00 ミサ  
し じゅんせつだい しゅじつ み さ
- 10日(日) 四旬節第4主日 10:00 ミサ  
し じゅんせつだい しゅじつ み さ
- 11:15 四旬節黙想会 林 尚志神父様  
し じゅんせつもくそうかい はやし ひさし しんぶさま
- 17日(日) 四旬節第5主日 10:00 ミサ  
し じゅんせつだい しゅじつ み さ
- 24日(日) 受難の主日(枝の主日)10:00ミサ  
じゆなん しゅじつ えだ しゅじつ み さ
- 15:00 ENGLISH MASS(英語ミサ)  
えいごみ さ
- 28日(木) 聖木曜日(主の晩餐) ミサなし  
せいもくようび しゅ ぼんさん み さ  
おおつきようかい み さ  
 (19:00 大津教会ミサ)
- 29日(金) 聖金曜日(主の受難) 15:00ミサ  
せいきんようび しゅ じゆなん み さ
- 30日(土) 聖土曜日／復活徹夜祭 19:00 ミサ  
せいどようび ふっかつてつやさい み さ
- 31日(日) 復活の主日 11:00ミサ  
ふっかつ しゅじつ み さ  
がいこくせき ひとびと とも ささ み さ  
 外国籍の人々と共に捧げるミサ

※聖木曜日のミサは三笠教会ではありません。大津教会の19時からのミサのみです。

また聖金曜日のミサは15時からになります。お間違いないようよろしくお願いいたします。

みかさきようかいてんれいがかい  
 三笠教会典礼部会

し じゅんせつもくそうかい  
**四旬節黙想会**

てーま 「あなたの息という新しい風が吹いている」

しどうしさい はやし ひさし し いえずすかい しものせきろうどうきよういくせんたー  
 指導司祭 林 尚志師(イエズス会 下関労働教育センター)

さくねん がつ にち みさ ししき いんしょうてき せつきょう  
 昨年の11月26日にごミサを司式してくださり、印象的なお説教をしてくださった  
はやししんぶさま はなし ふたた うかが おも  
 林 神父様のお話を再び伺いたと思います。

3月 10日(日) 10:00~11:00 ミサ  
 11:10~12:30 講話  
 12:30~13:00 茶話会

おそ じかん しゅうりょう はいりよ ねが  
 いつもより遅い時間の終了となりますので、ご配慮をお願いします。

福音宣教部会からのお知らせ  
責任をもって交わりのうちに歩もう

2024年度計画

復活祭後の2024年度の部会の計画は次のとおりです。

1. 学びなおし

(1) 正義と平和: 浜崎眞実師

第1回は4月21日(日)11:00~13:00です。原則、第2日曜(11~13時)ですが、2024年度はイベントを日曜にした関係で、開催日が移動する可能性があります。「典礼と教会行事」をご確認ください。

(2) マルコ福音書を読む = 第3日曜9:00~10:00: 福音宣教部会担当

2023年度に引き続いて「マルコ福音書」を読んでいます。

(3) 基本図書の整備と活用

今年は「図書紹介」をなんらかの形でしたいなと思っています。

2. 今なにかおきているのか? ……街の動きへの参加

(1) 外部講師イベント

2023年度は、原則、土曜13~15時の開催でしたが、2024年度は、原則、日曜11~13時として、ミサ後そのまま参加しやすいようにしました。現時点で日程が決まっているのは、次のとおりです。

3月17日(日)11:00~13:00

原子力空母の配備を問う2024キャンペーン地域集会

① 原子力空母の配備を問う市民アンケートの呼びかけ人になってください

原子力空母母港化の是非を問う住民投票を成功させる会

② 原子力空母の安全性、防災問題についての出前トーク

横須賀市危機管理課

がつ にち にち  
4月14日(日)11:00~13:30

しすたーひろたこうえんかい し の ど す もと  
シスター弘田講演会 シノドスはわたしたちになにを求めているのか？

ベリス める せす せんきょうしゅうどうじょかいかい いん ひろた  
ベリス・メルセス宣 教 修道女会会員 弘田しずえさん

がつ このか にち  
6月 9日(日)11:00~13:30

きち だつたんそ まちよこすか たっせい  
基地のない、脱炭素の街ヨコスカが達成されたら？

ふゆーちゃーでざいん へいわさんぎょうこうわんと しよこすか まち  
フューチャーデザインによる平和産 業 港湾都市横須賀の街づくり

よこすか ちせいがくてきかだい かいまくいべんと  
……「横須賀の地政学的課題とはなにか？」開幕イベント

しかい ごとうまさひこ  
司会 呉東正彦さん

ばねりすと たかのさとし にいくらひろし すずきりくろう はまさきまさみし  
パネリスト 高野 聡 さん・新倉裕史さん・鈴木陸郎さん・浜崎眞実師

よこすか まち うご さんか  
(2)横須賀の街の動きへの参加

かたち よこすか まち うご さんか  
どのような形 になるかわかりませんが、横須賀の街の動きに参加することをめざしたい

かんが よこすか つぎ よてい  
と 考えています。2024年の横須賀では次のようなことが予定されています。

- みかさこうえん びーす ふえすていばる がつ  
① 三笠公園「ピース・フェスティバル」10月  
げんしりょくくうぼこうたい はんたいきゃんぺーん  
② 原子力空母交代にともなう反対キャンペーン  
くんでんほう きゅうぐんこうとしてんかんほう しこう しゅうねん きねんいべんと  
③ 「軍転法」(=旧軍 港都市転換法)施行75周年の記念イベント  
よこすかかりよくはつでんしよそしろう かか きゃんぺーん  
④ 横須賀火力発電所訴訟に係るキャンペーン

こうし ばねりすと めっせーじ  
講師・パネリストからのメッセージ

がついこう かいさい こうえんかい つぎ こうし ばねりすと めっせーじ  
1月以降に開催した講演会の次の講師・パネリストからメッセージをいただきました。

じんけんこうえんかい はん せんびょうもんだい あやま くに せいさく さべつ へんけん なか い かぞく  
・人権講演会「ハンセン 病 問題・誤った国の政策で差別と偏見の中を生きてきた家族」

がつ にちかいさい こうし  
(1月27日開催)の講師、F. Kさん

べいこうぼ ねん よこすか いま たいけん だい かいきち まちよこすか  
・米空母50年の横須賀の今をあなたはどうか体験していますか？第3回基地の街ヨコスカを

かんが つど がくしゅうたいけん こうかんかい がつとおか ばねりすと  
考える集い……学習体験の交換会(2月10日)のパネリストのみなさん

めっせーじ よ こうし ばねりすと かんしゃ  
メッセージを寄せていただいた講師・パネリストのみなさんに感謝します。

め お たかお  
(名生 尚雄)

はん せん びょうもんだい あやま くに せいさく さべつ へんけん なか い かぞく  
ハンセン病問題・誤った国の政策で差別と偏見の中で生きてきた家族  
みかさきょうかい はん せん びょうもんだい けいはつ へんけんさべつ かいしょう  
……三笠教会にてハンセン病問題の啓発および偏見差別の解消のため……

かぞくげんこく  
家族原告No.190

こうし よ あらた かんしゃもう あ  
講師として、お呼びいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。

きょうかいかんけいしゃ かたがたふく しみん みなさま さんか わたしじしん けいけん はん せん びょう  
教会関係者の方々含め、市民の皆様にご参加いただき、私自身の経験やハンセン病  
もとかんじゃさま ち じんせい いま けつ しゃかい もんだいし にほん  
元患者様の血のにじむような人生、今まで決して社会で問題視されることのなかった日本  
こく かく つづ じじつ にほん あやま くに せいさく さべつ へんけん なか い  
国が隠し続けてきた事実、日本における誤った国の政策で差別と偏見の中で生きてきた  
じんせい くに たたか しょうそ しゃかい はん せん びょうもんだい りかい  
人生、しかし国と戦い勝訴しましたが、社会ではまだまだハンセン病問題を理解している  
かた すく さべつ へんけん ねぶか のこ はん せん びょうもんだい しゃかい  
方も少なく差別や偏見は根深く残っています。ハンセン病問題だけではなく、この社会にお  
じんけんしんがい さべつ へんけん もんだい やまづ おも もんだい  
ける人権侵害、差別、偏見、いじめなど、問題は山積みであると思います。そのような問題  
にんげんしゃかい えいえん てーま すべ ぶかのう  
は人間社会において永遠のテーマかもしれません。しかし、全てをなくすことは不可能でも、  
とうじしゃ かた さいしょうげん かのう しん わたし みらい こどもたち  
当事者が語ることで最小限にすることは可能だと信じ、私はこれからも未来ある子供達の  
おな あやま く かえ けいはつかつどう おうえん よろ  
ため、同じ過ちを繰り返さないため、啓発活動をやっていきます。どうぞ応援のほど宜しく  
ねが いた  
お願い致します。

べいくうぼ ねん よこすか いま たいけん  
米空母50年の横須賀の今をあなたはどうか体験していますか？

だい かい きち まちよこすか かんが つど  
第3回 基地の街ヨコスカを考える集い

がくしゅうたいけん こうかんかい  
…… 学習体験の交換会 ……

げんしりよくうぼ かつどうしょうかい  
「いらない!原子力空母」の活動紹介

やましろ けいこ  
山城 恵子

げんしりよくうぼ よこすかはいび じゅうみんとうひょう き ちよくせつせいきゅう しよめいかつどう し あ  
「原子力空母の横須賀配備は住民投票で決めよう!」と直接請求の署名活動で知り合  
ひと ねん げんしりよくうぼ かい ほうしゃのう ひがい  
った人たちと、2008年「いらない!原子力空母」の会をつくりました。「放射能の被害にあい  
せんそう かたん いのち たいせつ  
たくない、戦争に加担したくない、命が大切!」  
まいしゅうかようび じ ぶんよこすかちゅうおうえき でつき ぶりよく へいわ へいわ はな  
毎週火曜日1時から30分横須賀中央駅Yデッキで「武力で平和はつぐれない!平和の花  
さ すたんでいんぐ がつ にち かいめ また ねん  
を咲かせましょう!」とスタンディングをしています。3月26日は650回目になります。又、年

かい 2回のパレードは「NO WAR! NO CVN!」未来のこどもたちに平和な世界をつく  
よ てーま つく おこな まち わたし いっしょ つく  
たら良いか?などテーマを作って行っています。この街をつくるのは私たち、ご一緒に作っ  
ていきましょう!

はなし かんしゃ  
みなさまとお話できたことに感謝いたします。

へいわ つづ みち  
「平和へ続く道を」

ひらもり ひめり  
平森 姫里

みなさま ねんまえ くりすます はまさきしんぶ さそ みさ さんか  
皆様こんにちは。2年前のクリスマス、浜崎神父にお誘いいただいてミサに参加したのが  
みかさきようかい であ かざ みな すてき うたごえ いんしやうてき  
三笠教会との出会いです。きれいな飾りつけと、皆さんのステキな歌声が印象的でした。

わたし よこすか く ねん ねん げんしりよくうぼ ぼこうか わだい わたし  
私は横須賀で暮らして30年になります。2006年、原子力空母の母港化が話題になり、私  
じしん なに しみんうんどう さんか きち  
自身が何かできないかと、市民運動に参加したのがきっかけとなり、それからずっと基地  
もんだい かつどう  
問題について活動しています。

ことし がんたん じしん つなみ てんさい おお じんめい うぼ ひと ひと いのち うぼ せんそう  
今年の元旦、地震や津波の天災で多くの人命が奪われましたが、人が人の命を奪う戦争  
ふせ わたし く とな あ きち せんざい せんじやう む  
は防ぐことができるはずです。私たちの暮らしと隣り合わせに基地が存在し、戦場に向か  
かんせん みす たま せんそう かたん おも  
う艦船を見過ごして黙っていることは、その戦争に加担することになると思います。

へいわ ねが おも かんが か じぶん しゃかい  
平和を願っていても、思っているだけ考えているだけでは、変わらない、自分も社会も。

だれ つた  
誰かに伝えてみませんか?

こえ だ  
どこかで声を出してみませんか?

じぶん みぢか ひと て と あ へいわ つづ みち ある だ おも  
自分のできること、身近な人と手を取り合うことで平和へ続く道を歩き出せると思います。



しみんかつどう かたがた いけんこうかん  
市民活動の方々と意見交換をして

なかお こ  
中尾 のり子

ねん ふくいんせんきょうぶかい さんか いま し み み  
2021年から福音宣 教 部会に参加させてもらい、今まで知らなかったこと、見ても見えて  
いかなかったこと、いろいろな気づきがあります。今回は横須賀で長年、市民活動をしている  
かたがた いけんこうかん きかい あた たいけん げんしりょくこうぼこうか ぜ ひ  
方々と意見交換する機会を与えられ、とてもよい体験でした。「原子力空母母港化の是非を  
と じゅうみんとうひょう せいこう かい やましろけいこ ひらもりひめり はなし き で き  
問う住 民 投 票を成功させる会」の山城恵子さん、平森姫里さんのお 話 を聞くことが出来  
ました。

みぢか げんしりょくこうぼ じぶんじしん  
こんなに身近に原子力空母があるにもかかわらず、のんきにしている自分自身にあらため  
て気づきました。国は国民に本当に大事なことを隠していることをあらためて知りました。そ  
にほん あめりか い しょくみんち かん  
して日本はアメリカの言いなりで植民地なのだと感じました。

わたしたち しみんひとりひとり じじつ み いけん い  
このままでよいのでしょうか！ 私 達、市民一人一人がしっかり事実を見て意見を言ってい  
おも あめりか せんそう わたしたち きょうりよく  
なければと思います。このままではアメリカの戦争に私 達は協 力していることになるので  
す。それでよいのでしょうか！？

しんと きんきょう  
信徒の近況

てんにゅう あうぐすちヌス とみた けんじ  
転 入 アウグスチヌス 富田 賢治さん

せいじん いわ う  
成人のお祝いを受けられた  
たきがわありしゃ めっせーじ  
瀧川愛李紗さんからのメッセージ

せんじつ みさちゆう じかん いただ たくさん ひと いわ できほんとう  
先日はミサ中にお時間を頂き、沢山の人がお祝いをしていただくことが出来、本当にあ  
りがとうございました。これまで自分の姉や教会学校でお世話になった先輩方の成人の  
お祝いを見るのが何度もありましたが、自分にもその時が来てしまったのかという不思議な  
感覚が半分、それと同時に自分も少しは成長したのかな？と思う気持ちが半分です。  
いまわたしたち せだい さっこん しんがたころ なう いる す なかなかせいしゅんじだい おく  
今の私達の世代は、昨今の新型コロナウイルスなどもあり中々青春時代を送れなかつ  
た人が多い世代でした。友人の中には修学旅行に行けなかった子や部活の最後の大会が  
無くなった子、私自身も一生懸命準備してきた体育祭が本番数日前に無くなるなど、き  
っと多くの人々が不完全燃焼な青春時代を過ごしたのだと思います。そんな自由にできな  
い、空白のような数年間を過ごし、急に「20歳だから、成人だからもう大人ね」と言われて  
も違和感を感じる人がきっと多いのではないのでしょうか。ですが、過ぎてしまった時間はもう  
取り戻せません。どれだけ悔やんでもただその時間をこれからの人生の時間に使うこ  
とになるだけで、大切なのはこれからの人生をどれだけ豊かにできるかだと思います。学生  
時代というのは自由な時間が多くまだまだ沢山遊べます。私はきっとその中でこれからも  
多くの人と出会い、沢山のことを経験していくことができるとこれからの人生を悔いのないも  
のにしていけるとと思います。人生の中で「今が一番幸せだ」と思える瞬間は誰もが必ず  
来ると思います。ですが私はそれを1回きりのものにするのではなく、30歳になっても60  
歳になっても何度も更新することができるように、たくさんの新しいことにチャレンジして  
く 悔いのない人生を送っていきたいです。